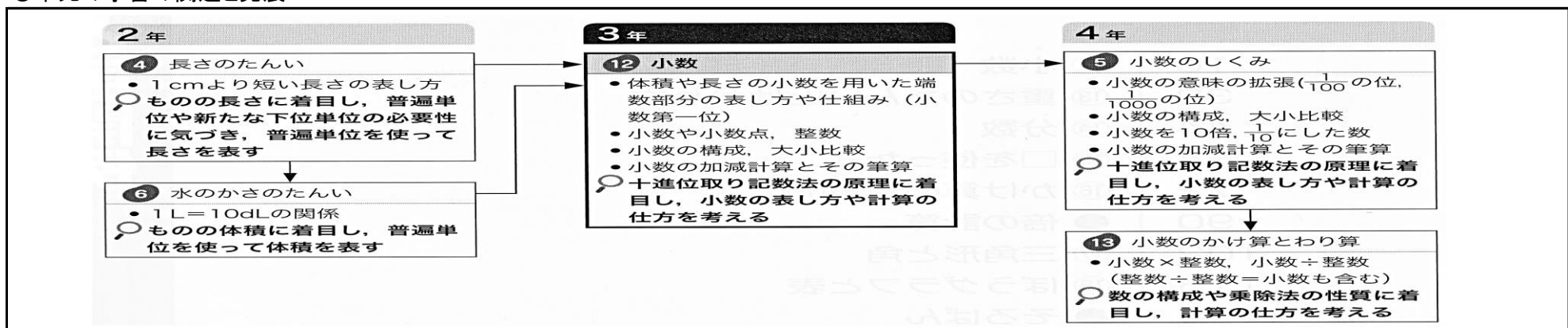


12 数の表し方やしくみを調べよう[小数]	指導時間数	12時間	教科書	下2~20 ページ	指導時期目安	10月上旬~中旬
-----------------------	-------	------	-----	-----------	--------	----------

◎学習指導要領	A(5)ア(ア)(イ), イ(ア)	◎用語	10等分, 0. 1L, れい点ーリットル, 小数, 小数点, 「. 」, 整数, 小数第一位
◎単元目標	小数の意味や表し方について理解し, 加法及び減法の計算ができるようにするとともに, 数学的表現を適切に活用して小数の表し方や仕組み, 計算の仕方を整数の十進構造と関連づけて考え, 小数の意味や表し方について振り返り, 今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。		
◎単元評価規準	【知・技】	端数部分の大きさを表す際に小数を用いることや, 量を測定する単位の構成が十進構造になっていることについて理解し, それらを活用して1/10の位までの小数の加減法の計算をしている。	
	【思・判・表】	小数の大きさについて, 図や数直線を用いて表したり, 0. 1の幾つ分かを考えたりして, 大きさを比べたり, 小数の加減法の計算について考えたりし, 小数やその計算が日常生活にも使えることに気付いている。	
	【態度】	小数の意味や表し方, 大小関係, 加減法の計算の仕方について, 図や式などの数学的表現を用いて考えた過程を振り返り, 小数も整数と同じ見方ができることに気付き, 今後の生活や学習に活用しようとしている。	

◎単元の学習の関連と発展



◎指導計画・評価計画

時間	学習目標	評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(1) 1より小さい数の表し方 下p.2~7 4時間				
1 2	整数で表せない端数部分の大きさの表し方を, 既習の数の仕組みや単位の学習に着目して考え, 説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ●数の仕組みや「等分する」ことに着目して, かさの小数による表し方を理解している。 ●小数の意味や「小数点」, 「整数」の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●1Lを10等分したかさ0.1Lに着目して, 端数部分の水のかさの表し方を考え, 説明している。 ●1dL=0.1Lであることに着目して, dLで表される水のかさを小数を用いてLで表す方法を考え, 説明している。 	
3	長さ(cm)の端数部分の表し方を水のかさを小数で表したことに基に考え, 説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ●長さについて, 小数の仕組みを用いてmm部分をcm単位で表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●0.1cmについて, 0.1Lと同様に基にする大きさを10等分した1つ分の大きさとして統合的にとらえている。 	
4	数直線の1目盛り大きさに着目して, 数直線上の小数を表す目盛りを読んだり, 小数を数直線に表したりする方法を考え, 説明することができる。		<ul style="list-style-type: none"> ●1目盛り大きさに着目して, 既習の数直線と同様に数直線上の小数の読み方や表し方を考え, 説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●既習の数直線を基に, 小数の表し方や読み方を考えたことを振り返り, 学習に生かそうとしている。

時間	学習目標	評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(2) 小数のしくみ 下p.8~9 2時間				
5	用語「小数第一位」を知り、小数の位取りの仕組みや数の構成を理解する。	●小数の各位の数字は、それぞれ100, 10, 1, 0.1などの単位の個数を表していることを理解している。		
6	小数の大小関係について理解する。	●数直線や数の仕組みを用いて、小数の大小関係を理解し、比較することができる。	●整数の大小関係と同様に、数直線を活用したり、小数の相対的な大きさや数の構成に着目したりして、小数の大小関係を考え、説明している。	
(3) 小数のしくみとたし算、ひき算 下p.10~12 3時間				
7	小数の表し方と仕組みに着目し、小数第一位どうしの小数の加法の計算方法を考え、説明することができる。	●小数第一位どうしの加法計算の仕方を理解し、答えを求めることができる。	●小数の仕組み(0.1の何こ分)に着目し、小数第一位どうしの加法計算の仕方を整数の計算に帰着して考え、説明している。	
8	小数の表し方と仕組みに着目し、小数第一位どうしや1から小数をひく減法計算の仕方を考え、説明することができる。	●小数第一位どうしの加法計算の仕方を理解し、答えを求めることができる。	●小数の仕組み(0.1の何こ分)に着目し、小数第一位どうしの減法計算の仕方を整数の計算に帰着して考え、説明している。	
9 (本時)	小数の筆算の仕方を整数の十進構造と関連付けて考えることができる。		●小数の筆算の仕方を整数の十進構造と関連付けて考えている。	
(4) 小数のいろいろな見方 下p.13~17 1時間				
10	小数の仕組みや数の構成に着目し、小数について多様な見方や表し方を考え、表現することができる。		●小数の仕組みや数の構成に着目し、数直線や式を用いて、2.8の多様な見方や表し方について考え、説明している。	●主体的、対話的に問題解決に取り組むとともに、小数の仕組みや数の構成を活用して問題解決したことを振り返り、価値づけている。
まとめ 下p.18~20 2時間				
11	単元の学習の活用を通して事象を数理的にとらえ論理的に考察し、問題を解決する。		●学習内容を適切に活用して筋道立てて考え、問題を解決している。	●学習内容を生活に生かそうとしている。
12	学習内容の定着を確認するとともに、数学的な見方・考え方を振り返り価値づける。	●基本的な問題を解決することができる。	●数学的な着眼点と考察の対象を明らかにしながら、単元の学習を整理している。	●単元の学習を振り返り、価値づけたり、今後の学習に生かそうとしたりしている。